

2021年4月20日  
株式会社 ZMP

## 月島警察署「春の交通安全運動」の地域啓蒙活動に 歩行速モビリティ®「ラクロ®」が参加！！

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)が開発した、歩く程度の速度で自動運転する歩行速モビリティ®「RakuRo®(以下、「ラクロ」)」が4月12日、警視庁月島警察署の警察官および交通安全推進委員会のメンバーと共に「令和3年春の交通安全運動」の啓蒙活動に参加いたしました。

「ラクロ」は道路交通法上「電動車椅子」に分類され、一般公道(主に歩道)を走行することができることから、2020年10月より東京都中央区佃・月島エリアにおいて、地域住民向けに自動運転の歩行速モビリティのシェアリングサービスを展開してまいりました。ラクロは交通ルールを遵守し歩道上の安全な移動を先端技術により実施していることから、今回、本サービス実施エリアの所管である月島警察署より協力の要請をいただき、4月4日には春の交通安全運動の出動式へ出席、そして今回は交通安全運動の啓蒙活動へ参加する運びとなりました。啓蒙活動では、交通安全推進委員会のメンバーがラクロに乗り自動運転をしながら、月島警察署の警察官および ZMP 社員と共に佃エリアの歩道において通行人へ交通安全の声かけや交通ルールの冊子等の配布活動を行うなど、交通安全を呼びかける活動を行いました。

ZMP の歩行速モビリティ「ラクロ」は、これからも地域の利便性の向上、そして安全・安心な街作りに貢献をしてまいります。



交通安全運動の啓蒙活動の様子



### 【歩行速モビリティ「ラクロ」について】

ラクロは、笑顔やウィンクなどの豊かな表情と、声による挨拶といったコミュニケーションを周囲の人と取りながら自動走行する一人乗りのロボットです。本体に設置された複数のセンサーやカメラにより周囲を把握、監視し障害物を回避しながら安全に停止できる自動走行により目的地まで安心して確実な移動を提供します。時速 6km/h 以下で走行する電動車椅子として分類されるため公道での走行ができます。また、公益財団法人テクノエイド協会が運営する福祉用具情報システム(TAIS)にも登録されています。

製品 Web URL: <https://www.zmp.co.jp/products/lrb/rakuro>

### ■ラクロ 主な仕様 ※仕様は今後変更される可能性があります。

寸法	長さ 118.8cm × 幅 66.4cm × 高さ 109.0cm
主な機能	移動機能: 自己位置推定による自律移動、障害物回避 コミュニケーション機能: 表情・声による周囲とのコミュニケーション タブレット機能: タッチ操作による行先指定、途中停止、再走行指示
速度	最大 6km/h
安全機能	レーザーセンサーやカメラによる障害物認識と自動回避・停止、緊急停止スイッチ カメラによる遠隔での周囲監視(ロボハイ®)
充電/稼働時間	1 時間充電 / 4 時間稼働 (利用環境・頻度等により異なる)

### 【価格情報】

ラクロ本体 12 万円 / 月 (5 年リース)

初期費用 200 万円 ~ (自動運転マップ・ルート作成、事前テスト走行等、内容によって個別見積)

※その他、保守および遠隔システム利用料が発生いたします。価格はお問合せください。

### 【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボライフ事業部

TEL: 070-1446-5193

E-Mail: [info@zmp.co.jp](mailto:info@zmp.co.jp)

### 【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③『低速自動運転ライフロボットシリーズ』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo®、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的的事业パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。